

成 田 市 の 環 境

2018（平成30）年版



成 田 市

はじめに



近年、温室効果ガスによる地球温暖化やマイクロプラスチックによる海洋汚染などの環境問題が深刻化しており、我々の生活に多大な影響を与えているため、更なる対策が必要となっています。

こうした環境問題を解決するため、また、本市の将来環境像である、「地球にやさしい環境交流都市 成田」を実現するため、積極的に環境の保全及び創造に向けた取り組みを進める必要があります。

本市としては、「成田市環境基本計画」の中で、環境保全施策の総合的かつ計画的な推進を図るため環境問題の各分野における基本目標・方針を定め、環境行政の推進に努めております。当該計画は、市民意識調査、各種環境施策の進捗調査等を通して前計画の施策の評価を行い、2018（平成 30）年度から 2027（平成 39）年度を計画期間とする 10 年間の環境施策の展開を定めた計画となっております。

多岐にわたる環境問題に対しては、各種計画に基づき様々な施策を展開しておりますが、環境の問題は行政だけで解決できるものではなく、市民・事業者の皆様と一体となって取り組んでいくことが不可欠でありますことから、施策の推進に当たりましては、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本書は、2008（平成 20）年度から 10 年間の、本市の環境の概要を取りまとめたものです。本書を通じて、市民・事業者の皆様が環境問題への理解と関心をさらに深められ、豊かな自然と文化に恵まれた成田市の環境を将来に引き継ぐために、広くご利用いただければ幸いに存じます。

2019（平成 31）年 3 月

成田市長



成田市の環境 2018（平成30）年版

目 次

はじめに

第1章 成田市の概要	1
1. 位 置	1
2. 地形と地質	2
3. 沿 革	3
4. 人 口	3
5. 産 業	4
6. 土地利用	6
第2章 環境行政の体制	7
1. 環境行政の沿革	7
2. 審議会等	10
3. 広域的環境行政組織等	12
第3章 環境行政の推進	14
1. 成田市環境基本条例	14
2. 成田市環境基本計画	14
3. 成田市役所エコオフィスアクション	17
4. 総合的環境保全施策	20
第4章 大気汚染	27
1. 概 要	27
2. 気 象	30
3. 硫黄酸化物(SO _x)	32
4. 窒素酸化物(NO _x)	34
5. 光化学オキシダント(O _x)	37
6. 一酸化炭素(CO)	40
7. 浮遊粒子状物質(SPM)	41
8. 炭化水素(HC)	43
9. 有害大気汚染物質	45
10. 酸 性 雨	46
11. 微小粒子状物質(PM _{2.5})	48
第5章 水質汚濁	50
1. 概 要	50
2. 河川の状況	58
3. 印旛沼の状況	80
4. 下水道の状況	82
5. ゴルフ場水質調査	82
6. 地下水汚染	84

第6章 騒音・振動	89
1. 概 要	89
2. 工場騒音・振動（特定施設）	91
3. 建設作業騒音・振動（特定建設作業）	93
4. 自動車騒音・道路交通振動	95
5. 航空機騒音	105
6. 環境騒音	112
第7章 悪 臭	115
1. 概 要	115
2. 現 状	115
3. 調査・測定	117
4. 対 策	120
第8章 地盤沈下	122
1. 概 要	122
2. 観 測	123
3. 現 状	124
4. 地下水採取状況	129
5. 対 策	130
第9章 土壌汚染	131
1. 概 要	131
2. 土壌汚染の状況と対策	134
第10章 ダイオキシン類	135
1. 概 要	135
2. 調査結果	136
3. 対 策	141
第11章 自然環境	142
1. 概 要	142
2. 自然環境保全地域	142
3. 動植物生息調査	143
第12章 廃棄物	149
1. 概 要	149
2. 成田市一般廃棄物処理基本計画	150
3. 現 状	152
4. 今後の対策	157
第13章 その他	158
1. 土砂等の埋立て	158
2. 空き地の適正管理	159
3. 放置自動車対策	160
4. 苦 情	161
資料編	162
1. 成田市環境基本条例	163
2. 環境用語解説	167